

人と人との力 地域の力 東北の未来に

村山総合支庁ニュース

—MuraSou News—

第205号 令和4年4月号 山形県村山総合支庁
発行元:総務企画部総務課総務係 TEL:023-621-8105

支庁長あいさつ

村山総合支庁長 斎藤 直樹



村山総合支庁長就任にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が私たちの生活に影響を及ぼすようになってから2年以上が経過しました。この間、県では県民の皆様の命と暮らしを守ることを最優先に、ワクチン接種の推進、飲食店や宿泊施設の新型コロナ対策認証制度などに取り組んでまいりました。

今後も感染拡大防止に向けて、油断なく対策を講じていく必要がありますが、村山総合支庁においても、村山保健所を中心に山形市保健所、市町とも連携しながら、感染防止対策の周知徹底、丁寧な相談対応を実施するほか、宿泊療養施設の運営に万全を期してまいります。

さらに、これからはウィズコロナ、ポストコロナを念頭に、感染拡大防止と経済活動を両立させるため、積極的な施策を展開していく必要があると考えます。

年内には、村山総合支庁管内における東北中央自動車道の全線が開通する予定です。この全線開通を観光誘客・交流人口の拡大や産業振興につなげるため、県内外の交流拠点施設等で山形の魅力をPRしてまいります。

また、「やまがた紅王」が、先行販売という形で今年いよいよプレデビューします。来年の本格販売に向け、生産者や関係団体と連携し、高品質生産の推進や戦略的なPRにしっかりと取り組んでまいります。

このほかにも、「地域を元気にしていく総合支庁」として、現場主義を徹底しながら、市町や地域の皆様と連携して、様々な課題に取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



芸工大生企画の旅行商品をつくりました!



村山地域の7市7町、県及び観光関係団体等で構成する「やまがた広域観光協議会」(事務局:村山総合支庁観光振興室)では、令和3年度、東北芸術工科大学と連携し、学生の自由な発想を活かした旅行商品の造成に取り組んできました。

今回、学生たちが企画したものは、「旬感×瞬間を味わう!山形彩(サイ)クリングツアー」と題して、中山町、寒河江市を自転車で巡り、季節の花や風景などの「彩」を感じながら、旬の果物や食材を使ったスイーツを楽しむというもの。また、地元のものづくり企業と連携し、オリジナルのラグづくりなどが楽しめるタフティング体験のメニューも追加できます。4月は第1弾として「桜」をテーマにしたツアーが販売されています。ぜひ皆さん、山形の「彩」を楽しんでみてはいかがでしょうか。



【3月8日】学生による
旅行商品発表会の様子



〇お申込みはこちらのQRから → →
【(株)DMC天童温泉のサイト】



(観光振興室 TEL:023-621-8446)

“多世代交流と自由な活動”が特色です！

今回は、村山市の在宅介護を支える家族の会 子ども食堂「みんなでおうちごはん」を紹介し、代表の工藤さんに伺いました。

「在宅介護を支える家族の会」は、認知症の家族が立ち寄り、交流や相談できる居場所が欲しいという地域の要望に応え、平成9年に発足しました。その後、子どもから高齢者までだれでも自由に利用できる居場所に拡大し、「独りぼっちな食事をなくそう街づくり」をテーマに、平成29年に子ども食堂「みんなでおうちごはん」を始めました。現在は食事提供や体操教室、遊び講座などを行う多世代間交流を開催し、毎回15名前後が参加して楽しんでいます。

「みんなでおうちごはん」は、地元の農家さんやお母さん方からの食材提供や県民共済からの助成金など、地域の方々から様々な協力をいただきながら活動しています。そんな協力のもとで作る愛情たっぷりの食事メニューの中で、子どもたちの一番人気はカレーライスです。食べ終えた後に「おいしかった!」「また来たい!」と言ってもらえることがとても励みになると工藤さん。また、男性が調理する「お父さんおかず」も大人気です。子どもたちが楽しい食事やのびのびとした活動を通して成長していく姿を見ると、続けてきてよかったと嬉しくなるそうです。

代表の工藤さんは、「今後は子どもたちの学習支援を考えています。地元から学生ボランティアを募り、後継者を育て専任スタッフを常駐させた

いと考えているので、食材費はもちろんのこと、学習教材・教具をそろえるために何とか資金を調達し活性化したい。多世代交流の場として、誰もが気軽に立ち寄れて居心地のよさを実感できる家になるようにがんばるので、是非、立ち寄ってください。ご協力をお願いします。」と多くの方の来館・協力を期待を寄せていました。

村山総合支庁は、これからも地域の方々笑顔のために活動する皆さんを応援していきます。
(子ども家庭支援課 TEL:023-621-8178)



お父さんおかず

☆みんなでおうちごはん☆

●開催情報(要事前申込)

開催日: 第1日曜日11時~、第3土曜日12時~
最終火曜日17時~

場 所: 村山市榎岡十日町「支えあい館」

●問い合わせ先

電話:090-2844-1150、FAX:0237-55-2063

※Googleマップ検索からも確認できます。

●参加料

小学生以下5円、中学生50円

大人300円(高校生・障がい者・失業者150円)



山形県子どもの居場所づくりサポートセンター
(山形県社会福祉協議会内) ホームページQRコード
村山地域の子どもの居場所一覧はこちらから!

むらやま米フォーラム2022開催

令和4年1月31日(月)、山形おいしさ極める!米づくりプロジェクト村山地域本部主催で「むらやま米(こめ)フォーラム2022」をオンラインにて開催し、村山地域の水稻生産者や関係者ら約100名が参加しました。

今年のテーマはスマート農業。第1部の基調講演では、青森県の株式会社アグリーンハートからはドローンやGPSアシスト等、水稻のスマート農業機械を駆使して生産性を上げている取組みの紹介、株式



会社クボタからはクラウド型営農システムやロボット農機等の最新農業技術の紹介を受け、ICT利活用による栽培管理の効率化と低コスト化について考えました。

第2部の『つや姫』栽培研修では、全国農業協同組合連合会山形県本部、西村山農業技術普及課からデビュー12年目の『つや姫』が更なる高品質・良食味を目指すために必要な栽培のポイントについて解説し、参加者一同が確認しました。衛星画像を活用した生育診断技術等、スマート農業技術の現場での活用場面が広がります。

(農業技術普及課 TEL:023-621-8294)

「きたからフォトコンテスト2022」受賞者決定!!

北村山地域連携推進研究会（村山総合支庁・村山市・東根市・尾花沢市・大石田町）では、Instagramを活用して北村山地域の魅力を発信する「きたからフォトコンテスト」を開催しています。※「きたから」とは、北（きた）村山から、北村山の宝（たから）を発信するという意味をかけた造語です。

前回の記事では2021受賞者を発表させていただきましたが、今回は2022受賞者を発表します！

閲覧者の「いいね！」による投票により、応募総数114点（募集期間：令和4年1月4日～3月10日）の中から受賞者（最優秀賞1名・各市町賞4名・ラッキー賞（抽選）5名）が決定しました。たくさんのご応募誠にありがとうございました。詳しくは、下記URL又はQRコードからご覧ください。（北村山総務課連携支援室 TEL:0237-82-4153）

URL：<https://sendai-tonari.com/topics/4454>



最優秀作品

银山温泉の朝（尾花沢市）

投稿者：yamachan.zさん

蔵王みはらしの丘「うまのすけCafé」オープン!

令和4年3月6日（日）、「蔵王みはらしの丘ミュージアムパーク」内に、県内初となる“馬”がいるカフェがオープンしました。このカフェには、ポニーの“ロイちゃん”が居り、馬と触れ合うことで心と体を癒す治療を目的とした「ホースセラピー」を体験できます。

当日は雪が舞い散る寒い中でのオープンとなりましたが、臨時の飲食ブースが設けられ、温かい豚汁や玉こんにゃくなどの販売があり、大勢の方々が訪れ賑わいました。訪れた親子からは「ロイちゃんにニンジンをおげられて、楽しい!」などの感想がありました。

「うまのすけCafé」は月曜日を除く午前10時から午後5時まで営業しており、フルーツ生ジュースを始めフルーツパフェやカレーといったメニューが多くあります。是非、カフェへ足を運んでみてください。馬にふれあい、蔵王みはらしの丘の自然と景観を楽しもう！（都市計画課 TEL:023-621-8195）



果樹剪定枝の受入を行います!

果樹の生産が盛んな村山地域では、毎年大量の果樹剪定枝が発生します。村山総合支庁は、果樹剪定枝を木質バイオマス発電燃料や家畜敷きわら代替品等に加工・有効活用する取組みを進めています。令和4年春についても受入事業者の御協力のもと、下記のとおり果樹剪定枝の受入（有料）を行いますので、実施市町にお住まいの果樹農家の皆様は、積極的に御利用くださるようお知らせします。詳しくは下記までお問合せください。（地域産業経済課 TEL:023-621-8432）

市町名	受入事業者	電話番号	受入期間（土日除く）
寒河江市	(株)アールテック	0237-86-1771	期間の定めなし
天童市	グリーンピア共立	0237-47-1321	期間の定めなし
村山市	やまがたグリーンリサイクル(株)	0237-48-6440	期間の定めなし
	高谷建設(株) さくらんぼ緑リサイクルセンター	0237-53-8100	期間の定めなし
	(株)モリヤ	0237-43-3612	期間の定めなし
山辺町	(株)プライム	023-666-2350	4/1～4/22
朝日町			4/1～4/15

★お知らせコーナー★

『春の交通安全県民運動』

村山地区交通安全対策協議会（事務局：村山総合支庁）では、「春の交通安全県民運動」（4月6日～15日）に合わせ、職員による街頭啓発や、管内市町、警察署、地区交通安全協会によるキャラバン隊を結成し、巡回広報を行いました。

春は、交通ルールに不慣れな新入学児童や、運転に未熟な新社会人等が、新たに道路交通に参加し始め、さらに高齢者の屋外での活動が活発化することから、子どもをはじめとする歩行者の安全確保などに重点を置き、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を積極的に呼びかけ、交通事故防止の徹底を図ってまいります。

歩行者、運転者ともに交通ルールをしっかりと守って行動しましょう。

（総務課防災安全室 TEL:023-621-8234）



気をつけて！身近にある有毒植物 ～春はスイセン・トリカブトによる食中毒に注意～

4～5月頃にスイセン（有毒）をニラと間違えることが多く、山形県では3年連続、スイセンの誤食による食中毒が発生しています。

- ✓ 野菜と園芸植物を一緒に栽培するのはやめましょう。
- ✓ 山菜は一本一本よく確認して採取しましょう。
- ✓ 調理前には、「はっきり分からないもの」が混じっていないか、もう一度確認しましょう。

（生活衛生課 TEL:023-627-1185）



- ⚠ 食用と確実に判断できない植物は、絶対に、採らない！食べない！売らない！人にあげない！
- ⚠ 野草を食べて体に異常を感じたら、すぐに医師の診断を！

飼い犬の狂犬病予防注射をしましょう！

狂犬病は犬だけでなく、人を含めた哺乳類に感染します。発症すれば治療法がなくほぼ100%死に至る恐ろしい感染症です。飼い犬に予防注射を受けさせ狂犬病から守ることは、飼い主自身や家族、近所の住人や他の動物への感染防止につながります。

狂犬病の予防注射は、各市町が実施する集合注射や動物病院で受けることができます。集合注射については実施していない市町もありますので、お住いの市町の広報誌やホームページで確認してください。狂犬病予防注射済票は、鑑札と一緒に首輪に着けましょう。

（生活衛生課 TEL:023-627-1187）



自動車税は期限内に納付を！

令和4年度の自動車税（種別割）の納期限は5月31日（火）です。忘れずに期限までに納めましょう。お近くの金融機関、郵便局、各総合支庁税務担当課（室）、コンビニエンスストアでの現金納付のほか、インターネットを使ったクレジットカードによる納付とスマートフォン決済アプリによる納付ができます。また、口座振替は納期限の日に預金口座から振替納税され便利です。口座をお持ちの金融機関で令和5年2月までにお申し込みいただくと、令和5年度から口座振替をご利用いただけます。

（課税課 TEL:023-621-8256）

